

# クルクルごみ減量通信

第8号

「資源ごみは分別して資源化を生ごみは工夫して減量化をしましょう!!」

令和4年12月に燃えるごみの組成調査を実施しました。その結果、**生ごみが35%**、その他可燃物**35%**、**資源ごみ28%**、不燃等**3%**でした。※表示単位未満を四捨五入しているため、計算結果と一致しない場合あり。資源ごみには、新聞・雑がみ・段ボールなどの古紙類に加え、プラスチック製容器包装が多く混入していましたので日頃から適正な分別を心がけて資源化に取り組みましょう!!

今回は、特に割合の高かった生ごみの減量方法をご紹介します。ぜひご家庭で実践して、ご家庭にあった減量方法で生ごみの減量化に取り組みましょう!!

## <3キリ運動>

- **使いキリ**・・・使い切れるだけの食材を買い、買い過ぎた場合、冷凍保存や下処理など保存方法を工夫する。
- **食べキリ**・・・食べ残しのないように食事を食べきる。余った場合、リメイクする。
- **水キリ**・・・シンクなどに溜めていると重さが増え、腐敗が進む。水分を無くすことで臭いの発生抑制になる。

## <生ごみの減量方法>

### ① 食品ロスの削減(使いキリ、食べキリ)

→買物、調理、保存それぞれの場面で工夫しましょう。詳細は、クルクル通信第3号を参照してください。

### ② 調理くずの削減(使いキリ、水キリ)

→調理の際に無駄なく食材を使う。水を切ったり、乾燥させるなどして生ごみを減量しましょう。

## 生ごみ処理機や生ごみ堆肥化容器「ガボツジ君」を使ってみませんか？

### 生ごみ処理機



- ・生ごみを単に粉碎するだけでなく、加熱、バクテリア等による分解等の方法により生ごみの容積を減少させ、又は堆肥化させる機能を持っています。
- 現在、市では、補助制度を設けており、市民の方で生ごみ処理機を購入された方に購入額の2分の1(上限額あり)を補助しています。※今年度は、予算上限のため申請不可(メリット)
- ・投入するだけでごみ減量になるため、手間いらず
- ・臭いや虫が発生しない など

### 生ごみ堆肥化容器 『ガボツジ君』



- ・水をよく切った生ごみを入れて微生物の分解力を利用して堆肥にします。また、微生物の働きを良くするために米ぬかを入れます。3～4ヶ月くらいで消化の限界になるため、新しい床材と入れ替えます。その際に、できた堆肥はすぐに使用せず土のう袋に入れ1ヶ月以上熟成させて畑等で使用できます。
- 現在、市では、委託団体と連携し、このガボツジ君を申請があった方に無料でお渡ししています。また、使用方法は、委託団体から教えていただけるので、どなたでも安心して利用できます。詳細は、お問い合わせください。

#### (利用者の声)

- ・季節の変化は、難しいけれどほかし(発酵促進剤)を入れるとうまくできる。できた堆肥は、畑や花壇に入れることでおいしい野菜やきれいな花ができます。(印場元町 女性)
- ・できた堆肥は、夏はゴーヤなどに与えることでたくさん獲れました。うまいくくと楽しいです。ガボツジ君の配達もやってもらえるので助かっています。(城山町 女性)